

# 日韓定期戦 2017

## 試合結果・戦評報告書

| 競技日   | 2017年7月29日 |    |       |      |  |  |
|-------|------------|----|-------|------|--|--|
| 種別    | 女子         |    | 会場    |      |  |  |
| Aチーム名 |            |    | Bチーム名 |      |  |  |
| JAPAN |            |    | KOREA |      |  |  |
| 得点合計  | 小計         |    | 小計    | 得点合計 |  |  |
| 25    | 9          | 前半 | 19    | 35   |  |  |
|       | 16         | 後半 | 16    |      |  |  |

### 戦評

初得点はポストプレーから7mスローを誘い、これを、キム・オンナが決めて韓国が取った。日本は横嶋が、カットインから決めてスタートした。15分過ぎまでは互角の展開であったが、この辺りから韓国はカン・ウネの体格を生かしたポストプレーで得点をあげると、速攻などを絡めて、一気に5連続得点で差を広げた。一方日本はGKと交代でCPを出す7人攻撃で挽回を狙うが、ミスが重なり韓国に連続得点を許した。結局9-19の韓国リードで前半を終えた。

後半に入り、日本は足がよく動くようになり、DFシステムが機能し始め、速攻等で得点をあげ始めるが、韓国もボールがよく回り、ポスト・サイドへつなぎ、得点をあげた。互角にせめぎあい、一進一退の展開で点差は縮まらず、結局前半の差のまま、25-35で終了となった。